

初級レベルでの自由会話用補助教材『留学生と日本人学生のための会話素材集—Let's get to know each other better!—』の作成と改訂

松本 久美子

はじめに

1. 会話合同クラスの特徴
2. 『会話素材集』の作成
 - 2-1 作成までの経緯
 - 2-2 『会話素材集 Ver.1』作成
3. 改訂
 - 3-1 『会話素材集 Ver.2』
 - 3-2 『会話素材集 Ver.3』
4. 『留学生と日本人学生のための会話素材集 Ver.4—Let's get to know each other better!—』
 - 4-1 作成上の留意点
 - 4-2 構成
 - 4-3 使用上の留意点
 - 4-4 配布方法
5. 学習者の反応および用途の可能性
 - 5-1 学習者の反応
 - 5-2 用途の可能性
6. 今後の課題

キーワード：日本語初級レベル、自由会話、補助教材、留学生と日本人学生、
双方向学習

はじめに

近年、教室内外で日本人と実際のコミュニケーションを行うことの必要性が注目され、様々な機関で実践も行われている。しかし、留学生と日本人学生との合同クラスで、コースを通して継続的に双方向学習の取り組みが行われているのは、主に学部留学生のための日本語・日本事情のコース、つまり留学生の日本語力が中上級レベルにあるコースにおいてであり、初級レベルにおける実践の報告はまだ少ない。また、そのために独自の教材が開発され、使用されている例はほとんどないようである。

筆者はこれまでいくつかの機関で日本語教育に従事してきたが、どの機関でも、特に初級レベルの日本語学習者で、教室活動として自由会話を希望するものが多かった。また日本人との実践的な会話の機会を望む声も多く聞かれた。そこで、1997年4月から、長崎大学留学生センター日本語集中プログラム（大学院入学前の日本語予備教育）¹の中に「留学生と日本人学生の初級会話合同クラス」（以下「会話合同クラス」と略す）を開設し、以後その運営を担当している²。このクラスの主たる目的は、留学生と日本人学生に継続的な異文化接触の場を提供し、日本語を基本的な媒介言語とする活動、留学生と日本人学生のペアによる“自由会話”³を中心とする活動を通して、両者の実践的な異文化コミュニケーション能力を養成することである。

会話合同クラスは開設から8年が経過した。この間、アンケート調査の結果や、クラス活動中の教師の観察等をもとに、初級レベルでの自由会話のための補助教材、『留学生と日本人学生のための会話素材集—Let's get to know each other better!—』（以下『会話素材集』と略す）を作成し、3度の改訂を行った。

本稿では、まず、会話合同クラスの特徴について述べ、『会話素材集』作成までの経緯と、改訂部分を含む具体的な内容について報告する。また、『会話素材集』の用途の可能性について、使用報告とともに若干の考察を加える。

1. 会話合同クラスの特徴

会話合同クラスは、長崎大学留学生センター日本語集中プログラムの中の技能別クラスの一つ⁴として実施されており、2005年度春期で17期目になる。

このクラスの特徴として、以下のことが挙げられる。

- (1) クラスでの主たる活動は留学生と日本人学生のペアによる自由会話であること

- (2) 活動の主体は留学生と日本人学生（専門に関係なく留学生との交流に興味を持つ者）であり、双方ともが学習者として参加していること。
- (3) 日本語集中プログラムの通常の教室活動の一つとしてコースの中に組み込まれており、初級のコースを通して（週1回1コマ90分）、行われていること
- (4) 従来、留学生のための日本語教育の場であった日本語クラスが、異文化接触場面での、留学生と日本人学生双方の総合的なコミュニケーション能力を育成するための場として設定されていること。

『会話素材集』は、この会話合同クラスで、日本語初級レベルの留学生と日本人学生との自由会話がスムーズに運ぶための補助教材として開発された。以後3度の改訂を経て、現在『Ver. 4』が使用されている。

2. 『会話素材集』（初版）の作成

2-1 作成までの経緯

1997年4月に会話合同クラスを開設してから、8年が経過した。この間、会話合同クラスでの「自由会話」のあり方も徐々に変化してきた。『会話素材集』初版は2000年10月始めに製本作業を終了し、2000年度秋期から使用を開始した。そこで、ここでは『会話素材集』作成までの経緯について、『会話素材集』使用開始前の時期、会話合同クラス第1期（1977年度春期）～第7期（2000年度春期）までについて述べる。

会話合同クラス第1期（1977年度春期）は、会話の補助となる会話シート等は一切使用せず、留学生と日本人学生にペアを作るように指示を与えた後は、会話のトピックもその内容も、すべて学習者にまかせた。90分の授業時間中、20分から30分に一回パートナーチェンジを行った。

この期の問題点として以下のようなことが挙げられる。

- ①日本人学生側からの質問が毎回同じような内容に偏ってしまったこと。
- ②留学生の側から質問することが多く、日本人学生が受け身になりがちであったこと。
- ③日本語学習が進むにつれて、学習済みの文型と比較して、留学生が実際に使用する、ないしは使用できる文型が限られてきたこと。
- ④留学生が話したい内容と実際に話せる内容の隔たりが大きく、英語の使用が多くなるか、もしくは会話がストップしてしまう状況が散見されたこと。
- ⑤留学生から自分の考え、意見を求められたときに、日本人学生がはっきりし

た意見を述べられないことがしばしばであったこと。また、会話合同クラス参加以前に留学生との個人的な会話の経験を持っていない者の場合、特に初期の段階で、相手の留学生と何を話したらいいのか、どのようにコミュニケーションをとったらいいのか途方に暮れたり、会話の途中で立ち往生してしまったりするケースが高い割合で見られたこと。

以上の理由から、第1期の会話合同クラスは参加学習者の評価は総体的に高かったものの、全体的に会話の内容に広がりが見られず、マンネリ化が見られた。

そこで、上記①～④の問題に対処するため、第2期（1997年度秋期）から、会話の補助となる「会話シート」⁵の作成・使用を開始した。「会話シート」には、以下のように、会話のきっかけとなる質問項目が例として挙げてある。

〈会話シート：例〉

ACTIVITY 1

パートナーの国へ 旅行^{りょこう}に行きます。パートナーから、いろいろアドバイスをしてもらってください。

日本人の学生：〇〇さんの国へ 旅行に行きたいんですが……

おみやげ、マーケット、ホテル、服、食べ物、飲み物、乗り物（バス、タクシーetc.）ことば（英語、日本語、インドネシア語 etc.）

sightseeing：観光（かんこう）

tourist：観光客（かんこうきゃく）

tourist information center：観光案内所（かんこうあんないじょ）

ACTIVITY 2

*ホームステイをしてみたいですか。したことがありますか。

〈したことがない人〉

パートナーから、いろいろアドバイスをしてもらってください。

留学生：日本人の家にホームステイに行くんですが……

日本人の学生：〇〇さんの国で、ホームステイをしたいんですが……

〈したことがある人〉

・どうやって しましたか。

・どうやって もうしこみましたか。

・ホストファミリーの家に行く前に、何か心配^{しんぱい}なことがありましたか。何か

準備じゆんびをしましたか。

- ・日本の家と〇〇さんの国の家で、どんなところが違いましたか。何が同じでしたか。
- ・何がいちばんおもしろかったですか。たのしかったですか。うれしかったですか。
- ・何かこまったことがありましたか。
- ・またホストファミリーの家に行こうと思っていますか。

「会話シート」使用開始後の問題点としては以下のようなものが挙げられる。

- ①「会話シート」は当日配布されるため、シートの内容に含まれる文法項目の使用に困難を感じる留学生が見られたこと。
- ②「会話シート」は会話の補助であって必ずしも使用する必要はないと説明をしていたものの、「会話シート」が配布されることで、選択の自由を妨げられたと感じる留学生が存在したこと。
- ③特に日本人学生に、「会話シート」にとらわれすぎ、自然な会話の流れを中断してしまう場合が見られたこと。
- ④会話をしている中で必要な未習語彙は、会話しているもの同士がその場で調べる、もしくは聞きあうという方法を取っていたが、会話の相手との間に日本語以外の媒介言語がない場合、時間がかかりすぎるといった指摘があったこと。

以上の問題に対処するために、第7期（2000年春期）まで、期を追う毎に、「会話シート」に含まれる質問項目の取捨選択・追加を行い、会話のきっかけとなるトピックの選択の幅が広がるように内容の変更を行った。また、必要に応じて語彙リストを付けた。これら会話シートの改善等⁶によって、第4期（1998年度春期）にはパートナーチェンジの希望はほとんどなくなり、同じ相手とのコミュニケーションが楽しめるようになってきた。しかし、上記①～③の問題を解消するにはいたらなかった。

そこで、第8期（2000年秋期）から、クラスでその都度「会話シート」を配布するという形ではなく、それまでに使用していた「会話シート」をまとめて『会話素材集』という本の形式にし、会話合同クラス開始前に留学生と日本人学生双方に配布して、それについての説明を行うことにした。

2—2 『会話素材集 Ver. 1』作成

2000年10月初旬、会話合同クラスのための『会話素材集』（A 4判60ページ）の作成作業が終了し、同年10月中旬からコース（2000年度秋期）での使用を開始した。

以下が『Ver. 1』の構成である。

1. 会話素材集の使い方（英語：留学生用）
2. 35の項目：会話の素材として
3. 付録：世界地図、日本地図、日本の祭日、日本の季節、
長崎大学組織表（英語版）

2. は前期まで配布していた会話シートをまとめたもので、35の項目は日本語集中プログラムで使用されている教科書の課に沿って並べられている。見開きの左側のページは、言葉が通じないときに絵をかいて説明したり、メモを取ったりするために空白にしてある。

本の形式にしたことで、筆者自身、全体の内容を客観的に概観しなおすことができた。また、『会話素材集』に加えるべき内容について、学習者からの声（意見・希望等）も多く出てきた。

そこで、2000年度秋期終了時に会話合同クラス参加者全員に『会話素材集』についてのアンケート調査とインタビュー調査を行った。その結果と教師による会話合同クラスでの学習者の活動の観察をもとに、すぐに改訂作業に入ることにした。

3. 改訂

3—1 『会話素材集 Ver. 2』

2001年3月末、『留学生と日本人学生のための会話素材集 Ver. 2—Let's get to know each other better!』（A 4判135ページ）が完成し、同年4月、2001年度春期から使用を開始した。

『会話素材集 Ver. 2』は初版に大幅に加筆・修正を加えることになった。改訂の主なポイントは以下のとおりである。

- ①日本人学生用に、「会話素材集の使い方」「会話合同クラスの概要」「留学生と会話を進めていく上での留意点」を設けたこと。
- ②項目（トピック）数を増やしたこと（33項目から77項目へ）。
- ③各項目に、その内容を示すトピック（日本語と英語）をつけたこと。

- ④文化・日常生活習慣に関するものが、トピックとその内容により多く含まれるように留意したこと。
- ⑤各トピックに、その内容に関連した写真やイラストを掲載したこと
- ⑥本の最初にカラー写真ページ（6項目：市場・食べ物・服・結婚式・家族・ボランティア、6ページ）を設けたこと
- ⑦目次とは別に、項目の一覧表を作成し、掲載したこと

3-2 『会話素材集 Ver. 3』

『会話素材集 Ver. 1』から『Ver. 2』への改訂作業が不十分なものであったため、『Ver. 2』を1学期間使用後、すぐに次の改訂に向けての準備を開始した。会話合同クラスでの自由会話と第2版の内容・形式等について、会話合同クラス参加者全員にアンケート調査を行うとともに、このクラスのティーチングアシスタントをしている大学院生2名とこのクラスに2期以上継続して参加している日本人学生3人に集まってもらい、ディスカッション形式で自由に意見を出してもらった。次の学期（2002年度秋期）終了後も参加者全員に同様のアンケート調査を行い、これらの資料を基に2度目の改訂作業に入った。

2002年3月末、『会話素材集 Ver. 3—Let's get to know each other better!』（B5判187ページ）が完成し、同年4月、2002年度春期から使用を開始した。

『会話素材集 Ver. 2』から『会話素材集 Ver. 3』への主な改訂点は以下のようである。

- ①学生の使用状況、希望を考慮し、項目数をさらに増やしたこと（77項目から100項目へ）。
- ②77項目中、学習者の使用頻度の低いものについては削除し、トピックの入れ替えを行ったこと。
- ③関連するトピックがなるべく続けて現れるように掲載の順番を考慮したこと。
- ④写真やイラストをより多く掲載したこと。
- ⑤オリジナルの写真やイラストの数を増やし、インターネットや既刊本からの借用をなるべく減らすようにしたこと。
- ⑥カラー写真ページの項目数を増やしたこと（6項目6ページから8項目10ページ：市場・食べ物・服・結婚式・家族・ボランティアに加えて、季節・観光地）。

- ⑦項目の一覧表を英語版と日本語版に分けて掲載したこと。
- ⑧各項目すべてに関連語彙リスト（日本語と英語）を付けたこと。
- ⑨素材集の最後に語彙索引（日本語と英語）を付けたこと。
- ⑩本のサイズをA4判からB5判に変更したこと。

①～③については、会話合同クラスで期の最後に行っていたアンケート調査（資料1）の結果に加えて、毎回クラスの終わりに参加者全員に対して実施していた質問紙⁷の内容を参考に作業を行った。

『会話素材集 Ver. 3』は2002年度春期から2003年度秋期までの2年間使用した。その間、会話合同クラス参加留学生と日本人学生に『素材集』改訂のための写真の提供を求め、オリジナルの写真の収集に努めるとともに、イラストも全面的にオリジナルなものに変更すべく作業を進めた。クラスの最後に実施している質問紙と期の最後に行うアンケート調査も継続し、それらの資料を基に、2004年4月、現在使用されている『留学生と日本人学生のための会話素材集 Ver. 4』（B5判161ページ）を作成した。

『Ver. 3』から『Ver. 4』への主な改訂点は以下のとおりである。

- ①学習者の使用状況、希望を考慮し、学習者の使用頻度の低いものについては更に削除し、新たな項目を追加した（項目数は『Ver. 3』とほぼ同数）。
- ②クリップアートを除き、掲載していた写真やイラストをすべてオリジナルなものに変更したこと。
- ③関連するトピックがなるべく続けて現れるように更に掲載の順番を考慮したこと。
- ④カラー写真ページの項目を入れ替え、ページ数を増やしたこと（8項目10ページから8項目13ページ：季節・観光地・食べ物・くだもの・服・結婚式・市場・ボランティア）。
- ⑤語彙索引（日本語と英語）を省いたこと。
- ⑥日本人学生用に掲載していた「会話素材集の使い方」「会話合同クラスの概要」「留学生と会話を進めていく上での留意点」のうち、「留学生と会話を進めていく上での留意点」を省いたこと

⑤は、学習者の授業中の使用状況の観察と、インタビュー調査から、トピックごとの語彙リストがあれば必要ないと判断したことによる。⑥の「留学生と会話を進めていく上での留意点」は、加筆・修正したものを『会話パートナー・

ハンドブック』⁸に載せ、これを2003年度春期から会話パートナープログラム⁹に参加する学生だけでなく、会話合同クラスに参加する学生にも配布するようにしたため¹⁰、削除することにした。

4.『留学生と日本人学生のための会話素材集 Ver. 4 —Let's get to know each other better!』

4-1 作成上の留意点

『会話素材集』作成に当たっての大きなポイントは、留学生と日本人学生の会話において、両者の会話のトピック選択の際の自由裁量を妨げず、かつ、会話がスムーズに進行するための補助として機能するものにする、ということである。

日本語学習者の学習スタイルは様々である。自由会話というとき、その時その場で話したいと思ったことを話すのが自由会話で、会話の際には何も使用したくないという学習者もいれば、日本人学生との会話に備えて、実践の場で、ある程度“自由”に日本語で話せるために、事前にトピックを選び、内容をチェックしておきたいという学習者もいる。テキストから離れて、文型も語彙もどんどん日本人学生から吸収したい学習者もいれば、既習のものを使って、順番に確認しながら会話を楽しみたい者もいる。また、一方で日本人学生も、留学生の国や留学生自身について聞きたいことが一杯あって、ワクワクしながらクラスに臨んでいる者もいれば、何をどう話したらいいのかと緊張し、会話の補助となるものを必要としている学生もいる。しかも、このクラスは初級コース開始時点から始まるクラスであり、留学生のほとんどはゼロ初級の学生である¹¹。また、日本人学生の専門は日本語教育とは関係がなく¹²、留学生との会話に慣れていないものも多い。

以上のことを十分に考慮し、『Ver. 3』を2年間使用後、『会話素材集 Ver. 4』を作成した。

4-2 構成

『会話素材集 Ver. 4』は大きく分けて以下の5つの部分から構成されている。

- ①会話素材集の使い方と会話合同クラスの概要（英語・日本語）
- ②カラー写真ページ（8項目、13ページ）
- ③会話のトピック（101項目、150ページ）

- ④トピックリスト（英語版と日本語版：資料2）
- ⑤付録（世界地図・日本地図）

①は会話合同クラスのオリエンテーションで使用されている。

②は③の「会話のトピック」の1つとして掲載されているもので、特にカラー写真があれば有用なものを選んである。そのトピックを選んだ場合、トピックの横にカラー写真ページがあることが明記されてある。

③は、3度の改訂を経て取捨選択されたものであり、留学生と日本人学生双方の意見および希望が反映されたものである。形式・配列方法は以下のようである。

・教科書の2課～3課毎に3～5のトピックが以下のように配置されている。

〈以下、目次からの抜粋〉

しんにほんごのきそ L 1—L 9	15
TOPIC 10 おどり・ダンス (dance)	
TOPIC 11 ^{おんがく} 音楽 (music)	
TOPIC 12 ^{がっき} 楽器 (musical instruments)	
TOPIC 13 ^{えいが} 映画 (movie)	
TOPIC 14 スポーツ (sport)	
しんにほんごのきそ L 1—L 11	21
TOPIC 15 きせつ (season)	
TOPIC 16 ふるさと (hometown)	
TOPIC 17 ^{にほん} 日本の家と ^{りゅうがくせい} 留学生の ^{くに} 国の家	
(houses in Japan and your country)	
:	
しんにほんごのきそ L 1—L 22	61
TOPIC 39 ^{みあ} 見合い ^{けっこん} 結婚・ ^{れんあいけっこん} 恋愛結婚	
(arranged marriage & love marriage)	
TOPIC 40 デート (dating)	
TOPIC 41 ^{けっこんしき} 結婚式 (wedding ceremony)	
TOPIC 42 ^{しんこんりょこう} 新婚旅行 (honey moon)	

- 各トピックのページ右上に、集中プログラムで使用されているテキストの課の番号が記されている。これは上記の目次に記されているのと同じ形式で、常に「L 1」を起点に表示されている。これは、学習者が課とトピックの配列順に自身の選択権を制限されていると感じさせないようにするための配慮である。
 - 関連するトピックがなるべく続けて現れるように配置されている。これは、現在話しているトピックの内容が広がりやすいように、また、自然に他のトピックに移れるように配慮したものである。また、話したいと思うトピックの探しやすさも考慮されている。
 - 各トピックには、トピックに関係する内容の質問が並んでいる。これは、会話を始める際のきっかけ、ヒントとして掲載されている。また同時に、日本人学生にとっては、自分が話したいトピックについての質問事項をどんな日本語で表現すれば留学生にとってわかりやすいかの目安として、留学生にとっては、自分が質問したい内容をセンテンスにするときの補助として掲載されている。
 - 各トピックすべてに関連語彙リスト（日本語と英語）が付けられている。これは会話をあまり中断することなしに楽しく続けるための配慮である。（各トピックに掲載されている質問事項はあまり使用しない場合でも、語彙リストを必要とする学生は多い。）
 - 各トピックに写真やイラストが掲載されている。特に留学生や日本人学生から収集した生の写真が使用されていることは、会話が弾むきっかけとなっている。
- ④のトピックリストは学習者が自分が話したいトピック（もしくは関連するトピック）が『素材集』の中に含まれているかどうかをチェックするためのものである。
- ⑤は、トピック4とトピック50にも掲載されているが、使用される頻度が高いため、いつでも参照できるように再度掲載されている。

4-3 使用上の留意点

『会話素材集』は、一見すると、テキストの課に沿って使用するようには作成されていると思われるかもしれない。もちろん、①の「会話素材集の使い方」の部分で説明されてはいるが、自由会話のクラスにおいて使用する場合、使用者

に対しては、これはあくまでも会話（自由会話）を楽しんで行えるようにするための、「きっかけ」「素材」であって、トピックの順番にこだわらず、自由にトピックを選んでもいいのだということを強調している。

4-4 配布方法

会話合同クラスの第1回は、留学生のみを対象としたクラスについてのオリエンテーションを実施している。そのオリエンテーションの中で『会話素材集』を配布し、使用説明を行っている。日本人学生の参加希望者には随時筆者の研究室に来てもらい、面接を行う。参加が決まった日本人学生にはその場で『会話素材集』と『会話パートナー・ハンドブック』を手渡し、それを使用しながらクラスの趣旨と内容、『素材集』の使用方法等について説明を行っている。

5. 学習者の反応および用途の可能性

5-1 学習者の反応

会話合同クラスには、自由会話といっても、学習者によっていろいろなタイプの自由会話が存在するが、授業中の観察では、コースが始まってから3回目ぐらいまでは、『素材集』を使用しながら会話を進めている者がほとんどであった。その際、『素材集』に掲載されている質問文を一つ一つ順に使用しながら話を進めていくペアもあれば、最初の質問文から自分たちで話を広げていくペアもあった。

コースが進むにつれて、トピックの順番にこだわらず、好きなトピックを選んで会話を進めているペア、トピックを『素材集』から選んでそのページを開いてはいるものの、ほとんど使用せず、自由にトピックを変えて話しているペア、『素材集』は手元に置いているが開くことはなく、週末や何かのイベントの話から始まって、自然に会話が広がっているペアも見られるようになった。

コース終了時のアンケート調査とインタビュー調査からは、自由会話における『会話素材集』の有用性について、留学生と日本人学生から、以下のようなコメントが得られた。

特に多かったのが、①『会話素材集』が手元にあることで安心して会話ができる、②会話を始める最初のきっかけとして非常に有用である、という2点である。『会話素材集』をあまり使用しない者からも同様の声が聞かれた。使用はしないが、話が行き詰ったとき、会話が途切れたときに、いつでも使用できる

安心感があるということである。

また、自分から質問することが苦手な留学生や、聞き役に回りやすい日本人学生とペアになった留学生にとって、会話素材集があることで、話題や質問が途切れることなく会話を進めることができているようである。

以上のことから、『会話素材集』は初級レベルの自由会話のクラスにおいて学習者の学習スタイルの多様性に対応できており、補助教材としての役割を果たしていると言えるであろう。

5-2 用途の可能性

『会話素材集』を日本人学生との自由会話のクラスで使用する以外に、通常の日本語クラスで、留学生同士の応用会話として使用することも考えられる。

また、現在は、会話合同クラス参加者全員と、会話パートナープログラムに参加している日本人学生で希望する者に配布しているが、それ以外に、以下のような配布対象が考えられる。

- ①大学の学生による国際交流関係のサークル
- ②地域の留学生交流・支援グループ
- ③地域の日本語教室および日本語支援ボランティア

上記のグループもしくは個人でも、教科書を使って教えるのではなく、興味のある話題、必要性のある内容について話をする中で、お互いに学びあおうという姿勢を基本に活動しているところも多く見られるようになってきているようである。このような活動に対しても、『会話素材集』はそれを支援する教材として有用なのではないかと考えられる。

6. 今後の課題

この『素材集』は販売するものではないが、Ver. 4を作成する段階で、肖像権の問題を考慮し、すでに帰国して写真の掲載の了承が取れない留学生の写真については『素材集』から削除した¹³。そのため、写真よりもイラストのほうが多くなり、学習者からはもっと写真を多くしてほしいという要望が出ている。そこで、現在では学生から写真を提供してもらう際にはその場で掲載の了承を得ることにしている。

『会話素材集 Ver. 4』はB 5判97ページと、かなりページ数が多いものとなっている。会話合同クラスでの『会話素材集』の使用状況を見ていても、トピッ

クの番号に沿って、つまり、教科書の進度に合わせてトピックを選んでいるのはコース前半までで、学生によっては3週目（全15週）ぐらいから順番にこだわらず自由にトピックを選んでいる。そこで、テーマ別にトピックを編成しなおし、それぞれテーマ別に分冊とするといったことも、参加学生の意見を聞きながら検討している。

- 1 主として大学院入学前の留学生を対象とする日本語教育プログラム。2004年4月、従来の「日本語集中コース」から「日本語集中プログラム」に名称変更された。
- 2 「会話合同クラス」については、松本（1999）で詳しく報告したが、まだこの時点では『会話素材集』は作成されておらず、クラスでは「会話シート」を使用していた。
- 3 会話合同クラスでは、留学生と日本人学生がペア（1対1、もしくは1対2）で約60分日本語で会話を続けることになる。
- 4 会話合同クラスの正式名称は「実践会話演習」である。
- 5 「会話シート」は活水女子大学の渡辺誠治講師の指導の下に主に日本語副専攻の学生2～3名が作成に当たり、FAXで送るか当日持参という形をとった。1998年度春期から活水女子大学から非常勤講師の依頼を受け、週1コマ、日本語副専攻の講義を受け持つことになったのを契機に、「会話シート作成」を筆者の担当に変更した。
- 6 1998年度春期から、クラス前に日本人学生に対して会話シートの内容と使用上の留意点、留学生とのコミュニケーション上の留意点について説明する時間を設けた。
- 7 その日の会話の内容について質問紙に記入し、それを発表するという形を取っていたが、2001年度春期から、その質問紙に会話で使用したトピックの番号も記入してもらうようにした。
- 8 『会話パートナー・ハンドブック』は2000年10月に会話パートナープログラムに参加している日本人学生用に作成されたもので、その後2度改訂を行っている。ハンドブックの作成とその内容については、松本（2004）で詳しく述べている。
- 9 会話合同クラスでの活動の中で、留学生と日本人学生双方から、もっと一緒に活動できる場を設定して欲しいという要求があった。そこで、授業以外

に、留学生と日本人学生に、個人と個人の継続的な交流のきっかけとなる出会いの場を提供し、日本語を基本的な媒介言語とする活動を通して両者の理解を深めるためのプログラム、「会話パートナープログラム」を1998年度春期に開設した。会話パートナープログラムについては、松本（2001）で詳しく述べている。

- 10 留学生とのコミュニケーションが上手くいかない場合、多くの日本人学生がその原因をことばに求めがちである。また、留学生との交流の経験が少ない者に限らず、かなり経験を積んだ者でも、異文化接触の場面では自己の文化的背景を元に自動的に判断を下しがちである。また、一方で、それらの原因をすべて文化的なものに求めてしまう傾向も見られる。日本人学生のこのような問題によりよく対処するための方法の一つとして、『会話パートナー・ハンドブック』の改定を行い、会話合同クラスに参加する日本人学生全員に配布することにした。
- 11 会話合同クラスには集中プログラム A コース（ゼロ初級）と B コース（初級後半）の二つのコースの学生が参加する。
- 12 会話合同クラスの第 1 期は活水女子大学の日本語副専攻の日本人学生のみでの参加で実施したが、第 2 期からは長崎大学の学生が中心となり、現在までに 8 学部（医・歯・薬・水産・工・環境・経済・教育）から参加があった。
- 13 学生から提供を受けた写真には、多くの場合、学生以外の人物が写っていることが多く、それらの人物から写真掲載の了承を得るのは困難なため、収集した写真のうち、使用できる写真の数がかなり限られたものとなった。

参考文献

- 尾崎明人、J.V.ネウストプニー（1986）「インターアクションのための日本語教育—イマーシオンプログラムの試み—」『日本語教育』59号 pp.126-143
- ネウストプニー J.V.（1986）『外国人とのコミュニケーション』岩波書店
- ネウストプニー J.V.（1996）『新しい日本語教育のために』大修館書店
- 松本久美子、川越菜穂子、高岸雅子（1991）『絵で学ぶコミュニケーション〈会社・生活編〉20のトピック』、凡人社
- 松本久美子（1999）「留学生と日本人学生の初級会話合同クラス—双方向学習による異文化コミュニケーション能力の育成—」『長崎大学留学生センター紀要』第7号 pp.77-96

松本久美子(2001)「会話パートナープログラム—留学生と日本人学生の相互理解に向けて—」『広島大学留学生センター紀要』第11号 pp.79-93

松本久美子(2004)「会話パートナー・ハンドブックの作成と改訂—留学生と日本人学生の交流・異文化理解促進の一環として—」『長崎大学留学生センター紀要』第12号 pp.27-40

松本久美子(2004)『会話パートナー・ハンドブック Ver. 3』長崎大学留学生センター

松本久美子(2004)『留学生と日本人学生のための会話素材集 Ver. 4—Let's get to know each other better!』長崎大学留学生センター

(留学生センター助教授)

(資料1)

2004年度(春期)集中プログラム
会話合同クラス(水曜3限)アンケート:日本人学生用

学部:

*このクラスに全部でどのぐらい参加しましたか。 /13回

(1) 留学生との会話はおもしろかった・楽しかったですか。(* 5が一番高い評価、1が最低の評価)

5 4 3 2 1

(2) 留学生と会話をするうえで、何か障害がありましたか。どんなことですか。どうやって解決しようと思いましたか。

(3) 留学生の言ったことが(意味が)わからなかったとき、わかるまで理解しようと努力しましたか。

5 4 3 2 1

(4) このクラスは留学生自身や外国の文化や習慣を知るのに役に立ちましたか。

5 4 3 2 1

どんなことについて多く知ることができたと思いますか。

(5) あなたは留学生と話しているとき、積極的に相手のことや国について知ろうとしましたか。

5 4 3 2 1

(6) あなたは留学生と話しているとき、積極的に自分や自分の国のことについて伝えようと思いましたか。

5 4 3 2 1

(7) このクラスで自分自身や自分の文化や習慣について、改めて振り返る/考えてみるがありましたか。

それはどんなときでどんなことでしたか。

(8) 会話素材集は役に立ちましたか。

5 4 3 2 1

(9) どんな点で役に立ちましたか。

(10) どんな内容だったら、もっと役に立つと思いますか。また、他にどんなものがあれば、興味深い楽しい会話が成立すると思いますか。

(11) 会話素材集以外で、どんなトピックで話しましたか。

- (12) またチャンスがあったら、どんなトピックで話がしてみたいですか。
- (13) 前の週の日本人学生と留学生の感想をまとめた ML は参考になりましたか。
5 4 3 2 1
- (14) ML のどんな点がよかったですか。またはどんな点を改善したほうがいいですか。
- (15) 留学生のプレゼンテーションはどうでしたか。
5 4 3 2 1
- (16) プレゼンテーションで留学生にどんなことについて話してもらいたいですか。
- (17) クラスの最後に 2 組のパートナーに会話の内容について発表してもらっていましたが、これについてどう思いますか。(発表する側もしくは発表を聞く側の立場から)
- (18) 留学生にとってのいい会話の相手の条件は何だと思いますか。
- (19) このクラスに参加する前に持っていた予想/期待と実際はどうでしたか。
- (20) またこのクラスに参加したいと思いませんか。
5 4 3 2 1
- (21) このクラスで何か得たこと、もしくは参加する前と比べて、自分の中で変化したことがありますか。
感想、意見（改善点）等があれば、何でもいいですから、書いてください。

*このクラスと「会話パートナープログラム」両方に参加している人への質問です。

- どちらにも参加していることで、会話パートナープログラムと合同クラスについて、何か気づいたことがあったら書いて下さい。

2004年度 (秋期) 集中プログラム

Questionnaire about " Conversation class "

(1) Did you enjoy talking with Japanese students?

5	4	3	2	1
very good	good	average	not good	bad

(2) Is this class helpful for you to practice Japanese conversation using grammar patterns and vocabularies you learned in the class?

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

(3) Is this class helpful for you to learn new expressions and vocabularies?

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

(4) Is this class helpful for you to learn about Japanese culture/customs?

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

(5) Was Conversation Book helpful to you for conversation with Japanese students?

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

(6) Were Topics/Questions in the book interesting for you?

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

(7) Did you use the book? Yes No

Why?

(8) What kind of topics would be more interesting for you?

(9) Was preparing and giving the presentation related with your country useful for you?

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

Why?

20 初級レベルでの自由会話用補助教材『留学生と日本人学生のための会話素材集—Let's get to know each other better!—』の作成と改訂

- (10) What do you think about presentations presented by other foreign students?
- (11) What were the problems/difficulties when you were talking with Japanese students?
- (12) What/how did you do when you had them?
- (13) What is the ideal conversation partner for you?
- (14) Do you recommend to have this class for the new students who will study next semester in this course?
Why?
- (15) What do you think is the good point of this class? (If any)
- (16) What do you think is the bad/weak point of this class? (If any)
- (17) Please feel free to write any comments or suggestions to make this class better.

Thank you.

(資料2)

トピックリスト (日本語)

TOPIC LIST

TOPIC No.	Topic	Page
TOPIC 1	インタビュー	1
TOPIC 2	パートナーの紹介 <small>しょうかい</small>	3
TOPIC 3	やくそく 約束 (1)	4
TOPIC 4	ホームタウンから長崎まで <small>ながさき</small>	5
TOPIC 5	まいにち せいかつ 毎日の生活	7
TOPIC 6	しゅうまつ 週末	9
TOPIC 7	てがみ 手紙と E-mail	11
TOPIC 8	たんじょうび 誕生日	12
TOPIC 9	あさごはん・ひるごはん・ばんごはん	13
TOPIC 10	おどり・ダンス	15
TOPIC 11	おんがく 音楽	16
TOPIC 12	がっき 楽器	17
TOPIC 13	えいが 映画	18
TOPIC 14	スポーツ	19
TOPIC 15	きせつ	21
TOPIC 16	ふるさと	22
TOPIC 17	日本 <small>いえ</small> の家と留学生 <small>りゅうがくせい</small> の国 <small>くに</small> の家 <small>いえ</small>	23
TOPIC 18	かいもの	25
TOPIC 19	<small>ながさき</small> 長崎 <small>い</small> で行きたいところ	27
TOPIC 20	がっこうせいど 学校制度	29
TOPIC 21	ペット	31
TOPIC 22	かぞく 家族	33
TOPIC 23	おさげ	35
TOPIC 24	たばこ	37
TOPIC 25	しょうがくきん 奨学金	38
TOPIC 26	がくせいせいかつ 学生生活	39

TOPIC No.	Topic	Page
TOPIC 27	アルバイト	4 1
TOPIC 28	<small>こくないでんわ こくさいでんわ</small> 国内電話と国際電話	4 2
TOPIC 29	<small>がいこく つうか えん</small> 外国の通貨と円	4 3
TOPIC 30	お風呂とシャワー	4 5
TOPIC 31	<small>しゅるい つか かた</small> トイレの種類と使い方	4 6
TOPIC 32	ともだち	4 7
TOPIC 33	くだもの	4 9
TOPIC 34	<small>りょうり</small> 料理	5 1
TOPIC 35	あそび	5 3
TOPIC 36	<small>かいわ</small> フォーマルな会話とインフォーマルな会話 (1)	5 5
TOPIC 37	<small>かいわ</small> フォーマルな会話とインフォーマルな会話 (2)	5 7
TOPIC 38	あいさつ (1)	5 9
TOPIC 39	<small>み あ けっこん れんあいけっこん</small> 見合い結婚・恋愛結婚	6 1
TOPIC 40	デート	6 3
TOPIC 41	<small>けっこんしき</small> 結婚式	6 4
TOPIC 42	<small>しんこんりょこう</small> 新婚旅行	6 5
TOPIC 43	びっくりしたこと、こまったこと	6 6
TOPIC 44	<small>りゅうがくせい くに</small> 日本のイメージと留学生の国のイメージ	6 7
TOPIC 45	<small>しゅうきょう</small> 宗教	6 9
TOPIC 46	<small>わ かん</small> 割り勘・おごり	7 1
TOPIC 47	<small>ざんぎょう きゅうじつしゅっきん</small> 残業と休日出勤	7 3
TOPIC 48	<small>せんもん けんきゅう</small> 専門の研究	7 5
TOPIC 49	ゲーム	7 7
TOPIC 50	<small>りょこう</small> 日本での旅行	7 9
TOPIC 51	<small>いえ か た</small> 家を買う、家を建てる	8 1
TOPIC 52	アパート	8 3

TOPIC No.	Topic	Page
TOPIC 53	^{さそ} ^{ことわ} 誘いを断るとき	84
TOPIC 54	^{しごと} ^{かじ} 仕事と家事	85
TOPIC 55	^{じょせい} ^{しよくぎょう} ^{ちい} 女性の職業と地位	87
TOPIC 56	パーソナル・スペース (1) - ^{かぞく} 家族	89
TOPIC 57	パーソナル・スペース (2) - ^{かいしゃ} ^{けんきゅうしつ} 会社と研究室	90
TOPIC 58	^{かいがいりょこう} 海外旅行	91
TOPIC 59	ホームステイ・ホームビジット	93
TOPIC 60	^き 聞いていいこと・聞かないほうがいいこと	95
TOPIC 61	^{しょくじ} ^{しゅうかん} 食事のときの習慣とマナー	97
TOPIC 62	^{じたく} 自宅でのパーティー	99
TOPIC 63	あいさつ (2) ^き ^{もんく} 決まり文句	101
TOPIC 64	^{ひとり} 一人暮らし	102
TOPIC 65	^{けんこうかんり} 健康管理	103
TOPIC 66	日本と留学生の国の同じところと違うところ ^{おな} ^{ちが}	104
TOPIC 67	^{さいじつ} 祭日	105
TOPIC 68	ノンバーバル・コミュニケーション1: ジェスチャー	107
TOPIC 69	ノンバーバル・コミュニケーション2: ^{わら} 笑い	109
TOPIC 70	ノンバーバル・コミュニケーション3: ^{ちんもく} 沈黙	110
TOPIC 71	ノンバーバル・コミュニケーション4: ^{しせん} 視線/アイコンタクト	111
TOPIC 72	^{こうようご} ^{ぼご} 公用語と母語	113
TOPIC 73	^{とき} ^{とき} ほめる時・ほめられる時	115
TOPIC 74	^{あいじょうひょうげん} 愛情表現	117
TOPIC 75	^{じだい} ^{おも} ^で こども時代の思い出	119
TOPIC 76	^{がいじん} 外人	121
TOPIC 77	^{ゆしゆつ} ^{ゆにゆう} 輸出・輸入	123
TOPIC 78	^{かつどう} ボランティア活動	124

TOPIC No.	Topic	Page
TOPIC 79	おく もの 贈り物	125
TOPIC 80	みやげ お土産	126
TOPIC 81	ほうもん 訪問	127
TOPIC 82	れい お礼	128
TOPIC 83	クリスマス	129
TOPIC 84	しょうがつ お正月	130
TOPIC 85	せいじんしき 成人式	131
TOPIC 86	バレンタインデー	132
TOPIC 87	びよういん りよういん 美容院・理容院	133
TOPIC 88	がいこくご べんきょう 外国語の勉強	135
TOPIC 89	しぜんさいがい 自然災害	136
TOPIC 90	きんきゅう ばあい 緊急の場合	137
TOPIC 91	ねぎ 値切る	139
TOPIC 92	いぶんか てきおう 異文化への適応	140
TOPIC 93	きぶん お こ ホームシックと気分が落ち込んだとき	141
TOPIC 94	なら なら 習いたいこと、習わせたいこと	142
TOPIC 95	じゅけん 受験	143
TOPIC 96	かじ てつだ 家事の手伝い	145
TOPIC 97	りゅうがく 留学	146
TOPIC 98	けいご 敬語	147
TOPIC 99	じょうだん だ 冗談、ジョーク、駄じゃれ	148
TOPIC 100	はやくち 早口ことば	149
TOPIC 101	よてい これからの予定	150

トピックリスト (英語)

TOPIC LIST

TOPIC No.	Topic	Page
TOPIC 1	interview	1
TOPIC 2	introducing your partner	3
TOPIC 3	appointments - 1	4
TOPIC 4	from your hometown to Nagasaki	5
TOPIC 5	daily life	7
TOPIC 6	weekends	9
TOPIC 7	letter & E-mail	11
TOPIC 8	birthday	12
TOPIC 9	breakfast, lunch, dinner	13
TOPIC 10	dance	15
TOPIC 11	music	16
TOPIC 12	musical instruments	17
TOPIC 13	movie	18
TOPIC 14	sport	19
TOPIC 15	season	21
TOPIC 16	hometown	22
TOPIC 17	houses in Japan and your country	23
TOPIC 18	shopping	25
TOPIC 19	places you want to go in Nagasaki	27
TOPIC 20	school system	29
TOPIC 21	pet	31
TOPIC 22	family	33
TOPIC 23	drinking	35
TOPIC 24	smoking	37
TOPIC 25	scholarship	38
TOPIC 26	campus life	39

TOPIC No.	Topic	Page
TOPIC 27	part - time job	4 1
TOPIC 28	domestic & international phone calls	4 2
TOPIC 29	foreign currency & Japanese yen	4 3
TOPIC 30	bath & shower	4 5
TOPIC 31	toilet	4 6
TOPIC 32	friends	4 7
TOPIC 33	fruit	4 9
TOPIC 34	cooking	5 1
TOPIC 35	playing	5 3
TOPIC 36	Formal & Informal Conversation -1: masu form & plain form	5 5
TOPIC 37	Formal & Informal Conversation-2: words used by man by woman	5 7
TOPIC 38	greetings - 1	5 9
TOPIC 39	arranged marriage & love marriage	6 1
TOPIC 40	dating	6 3
TOPIC 41	wedding ceremony	6 4
TOPIC 42	honey moon	6 5
TOPIC 43	surprising or troubling things	6 6
TOPIC 44	image of Japan & of international student's country	6 7
TOPIC 45	religion	6 9
TOPIC 46	dutch treat & treat	7 1
TOPIC 47	working overtime & working on a holiday	7 3
TOPIC 48	reseach	7 5
TOPIC 49	games	7 7
TOPIC 50	trips in Japan	7 9
TOPIC 51	own house	8 1
TOPIC 52	housing for rent	8 3

TOPIC No.	Topic	Page
TOPIC 53	how to refuse an invitation	8 4
TOPIC 54	outside work & housework	8 5
TOPIC 55	job status for women	8 7
TOPIC 56	personal space - 1 : family	8 9
TOPIC 57	personal space-2 : company & research room	9 0
TOPIC 58	foreign trip	9 1
TOPIC 59	home stay & home visit	9 3
TOPIC 60	asking taboo	9 5
TOPIC 61	table manners	9 7
TOPIC 62	home party	9 9
TOPIC 63	greetings - 2 : tacit understanding	1 0 1
TOPIC 64	living alone	1 0 2
TOPIC 65	health care	1 0 3
TOPIC 66	differences and similarities between Japan and your country	1 0 4
TOPIC 67	national holiday	1 0 5
TOPIC 68	nonverbal communication - 1 : sign & gesture	1 0 7
TOPIC 69	nonverbal communication - 2 : smile, laughter	1 0 9
TOPIC 70	nonverbal communication - 3 : silence	1 1 0
TOPIC 71	nonverbal communication - 4 : eye contact	1 1 1
TOPIC 72	official language and native tanguue	1 1 3
TOPIC 73	compliments	1 1 5
TOPIC 74	expressing affection	1 1 7
TOPIC 75	childfood memories	1 1 9
TOPIC 76	foreigner	1 2 1
TOPIC 77	export & import	1 2 3
TOPIC 78	volunteer work	1 2 4

TOPIC No.	Topic	Page
TOPIC 79	gifts	1 2 5
TOPIC 80	souvenirs	1 2 6
TOPIC 81	visits	1 2 7
TOPIC 82	expressing gratitude	1 2 8
TOPIC 83	Christmas	1 2 9
TOPIC 84	New Year's	1 3 0
TOPIC 85	coming-of-age ceremony	1 3 1
TOPIC 86	St. Valentine's Day	1 3 2
TOPIC 87	beauty salon	1 3 3
TOPIC 88	learning a foreign language	1 3 5
TOPIC 89	natural disasters	1 3 6
TOPIC 90	emergency	1 3 7
TOPIC 91	bargaining	1 3 9
TOPIC 92	cross-cultural adaption	1 4 0
TOPIC 93	feeling homesick & feeling depressed	1 4 1
TOPIC 94	learning & getting others to learn	1 4 2
TOPIC 95	school entrance examinations	1 4 3
TOPIC 96	helping in the home	1 4 5
TOPIC 97	studying abroad	1 4 6
TOPIC 98	polite expressions	1 4 7
TOPIC 99	jokes	1 4 8
TOPIC 100	tongue twister	1 4 9
TOPIC 101	future plans	1 5 0